



発 言 通 告 書

令和 3 年 8 月 31 日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 山 口 洋 一



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	分	受付	8 月 31 日	<input checked="" type="checkbox"/> 午前 / <input type="checkbox"/> 午後 9 時 30 分
発言の種類	一般質問・本会議質疑・ <u>委員会質疑</u> ・討論			(該当に○印を記入)
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。) 発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
第 9 8 号議案 令和 2 年度新城市一般会計決算認定 歳入 1 款 市税 市たばこ税 市たばこ税 P 1 2 予算現額を調定額が大きく上回った要因は。 1 款 市税 入湯税 入湯税 P 1 2 予算現額を調定額が大きく下回った要因は。 1 5 款 使用料及び手数料 使用料 商工使用料 P 2 2 (1) 収入未済額が調定額に対し 6 5. 3 2 % の主な要因は。 (2) 監査委員の見解は。 1 5 款 使用料及び手数料 手数料 衛生手数料 P 2 6 収入未済額 5 8 4, 4 2 0 円の内訳と回収見込み。 1 8 款 財産収入 財産運用収入 財産貸付収入 P 4 4 (1) 土地・建物貸付収入の収入未済額 2 8, 6 8 4 円の内訳は。 (2) 相手方は個人か法人か、加えて回収の見通しは。 2 2 款 諸収入 雑入 雑入 (1) 備考欄 過年度支出返還金 2 2 2, 1 0 0 円の詳細は。 P 5 4 (2) 備考欄 学校法人穂の香学園施設改修費負担分収入 (過年度分) 4, 4 5 5, 0 0 0 円の詳細は。 P 5 4 (3) 備考欄 学校法人穂の香学園施設改修費負担分収入 6 2 1, 5 0 0 円の詳細は。 P 5 4 (4) 備考欄 集会所等火災保険料 7, 6 2 4 円の詳細は。 P 6 2				

決-1 (2/3)

(5) 備考欄 集中購入物品売払収入534,814円の詳細は。 P62

(6) 備考欄 政務活動費返還金過年度分138,920円について。

P62

ア 発生年月日は。

イ 用途の実態は。

ウ 相手方は。

エ 返還すべき正当な理由は。

オ 政務活動費返還は令和元年度においても151,763円計上の経緯から、監査委員の見解は。

(7) 備考欄 農業集落排水使用料返還金過年度分30,184円の詳細は。 P62

歳出 2-1-9 企画費 新城公共商社推進事業 P94
事業成果は。

2-1-12 路線バス運行費 公共バス運行事業 P98

(1) 修繕料・保険料・自動車損害賠償保険料・自動車重量税の詳細及び当該運行車両は本市所有の車両か。

(2) 事業成果として、市民満足度は高まったか。

2-1-12 路線バス運行費 高速バス運行事業 P100

(1) 令和2年3月25日のコンサルに基づく取組課題の実践状況は。

(2) 事業成果として、市民満足度は高まったか。

2-2-2 賦課徴収費 市税還付経費 P120

(1) 還付金16,079,767円の詳細及び発生要因は。

(2) 還付加算金の算出根拠は。

(3) 返還金経費は。

3-2-4 介護保険事業費 配食サービス空白地域解消事業 P146

当該事業運行車両の所有者及び管理責任者は。

6-1-3 農業振興費 生産組合運営事業 P202

(1) 地域に存在する生産組合の数および報償費単価は。

(2) 生産組合にお願いする主な内容は。

(3) 生産組合が存在しない地区への連絡方法は。

6-3-2 林業振興費 創造の森等維持管理事業 P214

事業成果は。

6-3-2 林業振興費 森の未来づくり事業 P 2 1 6
事業成果は。

7-1-1 商工総務費 消費者行政事業 P 2 2 0
(1) 事業の内容は。
(2) 事業効果は。

7-1-3 観光振興費 湯谷温泉配湯事業 P 2 2 8
(1) 源泉配湯事業効果は。
(2) 配湯事業利用者の令和2年度の動向は。

8-5-1 住宅管理費 市営住宅管理事業 P 2 4 8
工事請負費15,840,000円の詳細は。

令和2年度新城市決算診査意見書6 総評 留意点 P 5 6 ~ 5 7

- (1) 業務手順書整備への取り組み体制は。
- (2) 補助金等について、自主的に取り組む公益的な事業実施への行政「支援」を明確にするための必要性・妥当性・有効性・公平性への取り組みは。
- (3) 補助事業の目的・根拠・基準の一部不明確なものが散見、その不明確とした内容把握は。

第118号議案 令和2年度新城市病院事業会計決算認定

令和2年度 新城市病院事業損益計算書 P 6

固定資産売却益200,000円とある、処分資産の種類と処分時の簿価及びそれに対する減価償却期間・減価償却引当金の額は。

決-2(1/1)

発言通告書



令和3年 8月31日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 佐宗龍俊



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	分	受付	8月31日	午前/午後 9時40分
発言の種類	一般質問・本会議質疑・ <u>委員会質疑</u> ・討論 (該当に○印を記入)			
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。) 発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
第98号議案 令和2年度新城市一般会計決算認定 歳出 2-1-1 一般管理費 人件費 P74 退職手当について、当初予算額に対し、決算額が大幅に増額されているがその要因と見解を伺う。				
2-1-5 人事管理費 職員研修事業 P86 (令和2年度主要施策成果報告書 P15) 当初予算額に対し、決算額が大幅に減額されているが、その要因と、職員研修は十分行われたのか見解を伺う。				
3-1-3 障害者福祉費 重症心身障害児・者短期入所利用支援事業 P134 当初予算額に対し、決算額が大幅に減額されているが、その要因と見解を伺う。				
4-2-3 クリーンセンター費 クリーンセンター整備事業 P192 (令和2年度主要施策成果報告書 P76) 当初予算額に対し、決算額が大幅に減額されている。当初予算審査にあたり、これは長寿命化計画に基づく設備の計画的改良のための費用である、と説明を受けたが、大幅に減額された要因と見解を伺う。				
4-2-4 し尿処理費 し尿等下水道投入施設整備事業 P194 (令和2年度主要施策成果報告書 P77) 当初予算額に対し、決算額が大幅に減額されているが、その要因と見解を伺う。				



発言通告書

令和 3年 8月31日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 小野田直美



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	分	受付	8月31日	<input checked="" type="radio"/> 午前 / <input checked="" type="radio"/> 午後 9時48分
発言の種類	一般質問・本会議質疑・ <u>委員会質疑</u> ・討論			(該当に○印を記入)
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。)				
発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
第98号議案 令和2年度新城市一般会計決算認定				
歳出 2-1-1 一般管理費 ニューキャッスル会議共同声明実現事業				
P76				
(令和2年度主要施策成果報告書 P4)				
教育の交流活動について、コロナ禍でも行えるオンラインでの直接の交流や、小中学生が加盟都市(外国)に関心を持つための事業は行われたのか。				
2-1-3 広報広聴費 広報活動事業 P84				
(令和2年度主要施策成果報告書 P11)				
市政モニターの紙面満足度の目標値と実績値についての分析は。				
2-1-3 広報広聴費 市政モニター事業 P84				
(令和2年度主要施策成果報告書 P12)				
(1) 時事を捉えたアンケートを行ったのか。				
(2) 令和2年度のアンケート結果を施策にどのように反映するのか検討したのか。				
2-1-9 企画費 地域おこし協力隊運営事業				
(令和2年度主要施策成果報告書 P19)				
地域おこし協力隊として活動し起業したメンバーの令和2年度の活動は。				
2-1-16 地域自治区費 地域自治区運営事業 P102				
(令和2年度主要施策成果報告書 P28)				
令和2年度地域自治区制度による地域自治向上についての総括。				



発言通告書

令和3年 8月31日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 浅尾 洋平



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	分	受付	8月31日	午前/午後	/時52分
発言の種類	一般質問・本会議質疑・ <u>委員会質疑</u> ・討論 (該当に○印を記入)				
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名) 発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別)					
第98号議案 令和2年度新城市一般会計決算認定 決算総括表 P1 市税の収入済額は前年度と比較すると、191,445,391円(2.6ポイント)減少している(『新城市決算審査意見書』5頁)。特に市民税(個人・法人)、入湯税、都市計画税の減額があるとのことだが主な理由を伺う。 歳入 22款 諸収入 P54 過年度支出返還金 222,100円の内訳を伺う。 諸収入 P62 政務活動費返還金過年度分138,920円の内訳を伺う。 歳出 2-1-8 車両管理費 車両管理事業 P90 (令和2年度主要施策成果報告書 P18) 特別職専用車両の購入トヨタアルファードとあるが主に誰が乗る車両なのか伺う。 2-1-9 企画費 地域おこし協力隊運営事業 (令和2年度主要施策成果報告書 P19) 令和2年度は新たな隊員の募集は行わなかったとあるが、主な理由を伺う。					

決-4 (2/4)

2-1-9 企画費 会議録作成システム導入事業 P 9 4

(令和2年度主要施策成果報告書 P 2 0)

- (1) AI音声認識による自動テキスト化による効果を伺う。
- (2) 自動テキスト化の精度はどのぐらいなのか伺う。

2-1-9 企画費 鳳来総合支所等整備事業 P 9 4

(令和2年度主要施策成果報告書 P 2 2)

- (1) 決算額が125,958,368円だが、主な内容を伺う。
- (2) 契約金額59,400,000円で名古屋の設計事務所と契約をしているが市内事業者ではやれない仕事内容なのか伺う。

2-1-9 企画費 シティプロモーション事業 P 9 4

(令和2年度主要施策成果報告書 P 3 4)

- (1) 決算額の385,649円の中で、藤が丘にあるアンテナショップの経費はいくらになるのか伺う。
- (2) アンテナショップの効果を伺う。

2-1-9 企画費 若者が活躍できるまち実現事業 P 9 6

(令和2年度主要施策成果報告書 P 2 3)

- (1) 若者議会への参加者が目標20人に対して実績値が16人と4人減っている理由を伺う。
- (2) 25歳成人式の参加人数と効果を伺う。
- (3) 若者チャレンジ補助金が0事業とあるが、状況と今後の課題を伺う。
- (4) 若者ITチャレンジ講習・手渡しは最高のコミュニケーション事業とはそれぞれどういう内容と効果があったのか伺う。

2-1-12 路線バス運行費 公共バス運行事業 P 9 8

(令和2年度主要施策成果報告書 P 2 5)

- (1) Sバス新城地区・鳳来地区での利用者の増減や効果について伺う。
- (2) 作手地区でのデマンドバス運行の効果や課題について伺う。
- (3) 東三河公共交通謎解きイベント実施とあるが主な内容を伺う。

2-1-12 路線バス運行費 高速バス運行事業 P 1 0 0

(令和2年度主要施策成果報告書 P 2 6)

- (1) バス1台当たりの平均乗車人数を伺う。
- (2) 目標人数は45,000人に対して実績値は7,357人と大幅な開きがあり主な理由を伺う。
- (3) 決算額の34,354,396円の中に補正額は入っているのか伺う。また、入っていればいくらなのか伺う。

2-1-15 行政対策費 地域集会施設移管事業 P 1 0 2

(令和2年度主要施策成果報告書 P 2 7)

地域集会施設等移管事業では実績値0件・譲渡物件0件とあるにも関わらず、決算額が1,045,370円の内容を伺う。

2-1-16 地域自治区費 地域自治区運営事業 P102

(令和2年度主要施策成果報告書 P28~P30)

- (1) 地域協議会委員218名への総人件費はいくらなのか伺う。
- (2) 地域自治区運営にあたり課題を伺う。
- (3) 自治振興事務所長は現在何名いるのか伺う。
- (4) 自治振興事務所長の報酬5名分で15,600,000円の内訳を伺う。
- (5) 費用弁償5名分の138,872円の内訳を伺う。

2-1-16 地域マネージャー制度調査研究事業

(令和2年度主要施策成果報告書 P33)

令和3年度以降の具体的な取り組み方針を決定する事ができたとあるが、主な内容を伺う。

3-2-1 老人福祉費 高齢者外出支援サービス利用拡大事業

P138

(令和2年度主要施策成果報告書 P45)

- (1) 2,961,070円の決算額で利用者は429人とのことだが、利用条件を伺う。
- (2) 作手・鳳来地区を含む外出サービスが整ったとのことだが、どういう事か伺う。

3-3-1 児童福祉総務費 子育て世代包括支援センター運営事業

P152

(令和2年度主要施策成果報告書 P56)

- (1) 市が行った「子ども・子育て世帯生活実態調査」から生活困窮層の割合は17.4%とのことだが、全国や県内と比較してどのように分析検討されているのか伺う。
- (2) 評価・課題では家庭単位で包括的な支援、子どもの生活支援、子どもの就学・就労支援、子どもの居場所づくりに取り組む必要があるとのことだが、具体的にはどのようなものなのか伺う。

4-1-5 予防費 予防接種事業 P174

(令和2年度主要施策成果報告書 P67)

- (1) 高齢者インフルエンザ接種費用を県が65才以上を対象に無料で実施したが接種人数は増えたのか伺う。

決-4 (4/4)

10-5-1 保健体育総務費 学校給食費等支援事業 P296

(令和2年度主要施策成果報告書 P132)

- (1) 市内小中学校19校と個人申請12件(私立学校・特別支援学校)を対象に42,747,745円の決算額で3ヶ月間の給食費の補助を行ったとのことで、大変評価をしたいと思います。保護者や先生などの声があれば伺う。また、影響人数を伺う。
- (2) 給食費の補助を行うに当たりトラブルなどあったのか伺う。又、学校給食費は公会計になっていないが支援補助金は執行出来たという認識でよいのか伺う。

10-5-4 学校給食施設整備費 学校給食施設改築事業 P302

(令和2年度主要施策成果報告書 P134)

- (1) 基本設計の委託業務に敷地境界確定業務は含まれていたのか伺う。
- (2) 基本設計業務の委託費はいくらなのか伺う。また、その委託費を決定する金額根拠となる部内での参考見積もり書はあるのか伺う。
- (3) 決算額58,423,000円の行った事業として、基本設計図面(成果品)と実施設計図面(成果品)があるが、現時点でそれらの図面(成果品)をそのまま採用し建築するのか伺う。

第99号議案 令和2年度新城市国民健康保険事業特別会計決算認定

総括

- (1) 本市の愛知県への国民健康保険事業費納付金額を伺う。
- (2) 納付金が昨年度よりも18,652,000円の減額となった主な理由を伺う。



発言通告書

令和 3年 9月 1日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 澤田 恵子



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	分	受付	9月 / 日	<input checked="" type="radio"/> 午前 / <input type="radio"/> 午後 8 時 55 分
発言の種類	一般質問・本会議質疑・ <u>委員会質疑</u> ・討論			(該当に○印を記入)
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。) 発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
第98号議案 令和2年度新城市一般会計決算認定 歳入 1款 市税 市税 P. 6 (1) 固定資産税・軽自動車税が増加した原因をどうとらえているか。 (2) 市民税(個人・法人)・市たばこ税・入湯税・都市計画税が減収となった個々の原因についてどう考えるか。 (3) 市民税の収入未済額が前年度に比べ2,911万円と大幅に増加となった原因は。				
歳出 2-1-9 企画費 地域おこし協力隊運営事業 (令和2年度主要施策成果報告書 P. 19) この事業の成果と今後の取り組みについて市の考えを伺う。 2-1-9 企画費 鳳来総合支所等整備事業 P. 94 (令和2年度主要施策成果報告書 P. 22) 総事業費の概算金額はいくらか伺う。 2-1-9 企画費 若者が活躍できるまち実現事業 P. 96 (令和2年度主要施策成果報告書 P. 23) (1) 若者議会運営事業における成果を伺う。 (2) 今後この事業を推進するにあたり課題を伺う。 (3) 若者議会PR活動の成果について検証をされたか。				
2-1-12 路線バス運行費 高速バス運行事業 P. 100 (令和2年度主要施策成果報告書 P. 26) (1) 成果実績において目標値45,000人のところ、実績値7,357人をどのように評価しているのか。				

決-5 (2/2)

(2) 年間の運行事業費 34,354,396円について無駄ではないのか。

7-1-2 商工振興費 宿泊施設整備奨励事業 P. 224

(令和2年度主要施策成果報告書 P. 92)

- (1) 11,688,900円の事業であるが、施設整備の内容は。
- (2) 観光産業の振興と雇用機会の拡大に寄与したとあるが具体的な成果を伺う。

新城市決算審査意見書 5 財産に関する調書 P. 45 (4) 基金について
監査委員は湯谷温泉の維持管理基金が、平成22年度末に0円になったまま
存続していると記されているが、理由があつてのことなのか伺う。

新城市決算審査意見書 6 総評 P. 56・57 留意点について

- (1) 業務手順書の整備について
各課等における事務事業に言及されているが、対応・対策は。
- (2) 補助金等について
留意点をどのように受け止め、どう対応していくのか。
- (3) 随意契約について
契約事務の適正化について、特に随意契約への注意点が示されている。市の今後の課題としてどのようにすべきか伺う。
- (4) 公有財産の管理について
指摘された内容についての市の見解と今後の対応は。
- (5) 監査委員の総評をどのように受け止め市民のために生かしていくのか取り組む姿勢と思いを伺う。

決-6(1/4)



発言通告書

令和3年 9月 1日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 丸山 隆 弘



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	分	受付	9月 / 日	午前 / 午後 9時 20分
発言の種類	一般質問・本会議質疑・ <u>委員会質疑</u> ・討論 (該当に○印を記入)			
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。)				
発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
第98号議案 令和2年度新城市一般会計決算認定				
歳入 1款 市税 市民税 個人 P10				
(1) 現年課税分の不納欠損額と収入未済額の内容、要因及び対策は。				
(2) 滞納繰越分の不納欠損額と収入未済額の内容、要因及び対策は。				
1款 市税 市民税 法人 P10				
(1) 現年課税分の収入未済額の内容、要因及び対策は。				
(2) 滞納繰越分の不納欠損額と収入未済額の内容、要因及び対策は。				
1款 市税 固定資産税 固定資産税 P10				
(1) 現年課税分の収入未済額の内容、要因及び対策は。				
(2) 滞納繰越分の不納欠損額と収入未済額の内容、要因及び対策は。				
1款 市税 軽自動車税 種別割 P10				
(1) 現年課税分の不納欠損額と収入未済額の内容、要因及び対策は。				
(2) 滞納繰越分の不納欠損額と収入未済額の内容、要因及び対策は。				
1款 市税 入湯税 入湯税 P12				
(1) 現年課税分の収入未済額の内容、要因及び対策は。				
(2) 大幅な減収の原因と対策は。				
1款 市税 都市計画税 都市計画税 P12				
(1) 現年課税分の収入未済額の内容、要因及び対策は。				
(2) 滞納繰越分の不納欠損額と収入未済額の内容、要因及び対策は。				
14款 分担金及び負担金 負担金 民生費負担金 P18				
児童福祉費負担金の不納欠損額と収入未済額の内容、要因及び対策は。				

決-6(7/4)

- 15款 使用料及び手数料 使用料 総務使用料 P18
総務管理使用料の収入未済額の内容、要因及び対策は。
- 15款 使用料及び手数料 使用料 民生使用料 P20
児童福祉使用料の不納欠損額と収入未済額の内容、要因及び対策は。
- 15款 使用料及び手数料 使用料 衛生使用料 P20
保健衛生使用料の収入未済額の内容、要因及び対策は。
- 15款 使用料及び手数料 使用料 商工使用料 P22
商工使用料の収入未済額の内容、要因及び対策は。
- 15款 使用料及び手数料 使用料 土木使用料 P22
(1) 道路橋りょう使用料の不納欠損額と収入未済額の内容、要因と対策は。
(2) 都市計画使用料の収入未済額の内容、要因及び対策は。
- 15款 使用料及び手数料 手数料 衛生手数料 P26
清掃手数料の収入未済額の内容、要因及び対策は。
- 18款 財産収入 財産運用収入 財産貸付収入 P44
土地・建物貸付収入の収入未済額の内容、要因及び対策は。
- 22款 諸収入 雑入 雑入 P54
(1) 総務費雑入の収入未済額の内容、要因及び対策は。
(2) 総務費雑入の乗車券販売手数料の内容、減収要因及び対策は。
(3) 過年度支出返還金の内容、要因及び対策は。
- 22款 諸収入 雑入 雑入 P54
民生費雑入の収入未済額の内容、要因及び対策は。
- 22款 諸収入 雑入 雑入 P62
雑入の政務活動費返還金過年度分の内容、要因及び対策は。
- 22款 諸収入 雑入 滞納処分費 P62
滞納処分費の差押、公売諸経費が収入されている。詳細及び経緯は。
- 歳出 2-1-9 企画費 水源地域対策事業 P92
(1) 光熱水費及び修繕費の内容は。
(2) 工事請負費及び負担金の内容及び成果は。
- 2-1-9 企画費 自治基本条例運用事業 P92
新型コロナウイルス感染拡大の影響によりすべて開催中止となったが、運用方法の検討はされなかったか。
- 2-1-9 企画費 新型コロナウイルス対策事業 P94
水源地域対策事業の補償費の内容は。
- 2-1-9 企画費 ふるさと納税推進事業 P94
お礼の品及びPR活動内容は。

- 2-1-12 路線バス運行費 公共バス運行事業 P 98
湯谷温泉もつくる新城線の地域住民利用状況及び観光客利用状況は。
- 2-1-12 路線バス運行費 高速バス運行事業 P 100
高速バス山の湊号の利用状況及び検証は。
- 2-1-15 行政対策費 行政区等活動3密対策補助事業 P 102
主な内容と成果は。
- 2-1-16 地域自治区費 地域自治区運営事業 P 102
住民自治と協働のまちづくり推進の成果は。
- 2-1-16 地域自治区費 地域自治区地域活動交付金事業 P 102
地域の課題解決へ向けた成果は。
- 3-2-1 老人福祉費 クラスタ防止対策費交付事業 P 136
各事業所や施設のクラスター発生防止対策の交付金活用内容は。
- 3-2-1 老人福祉費 高齢者外出支援サービス利用拡大事業
P 138
事業開始以降の事業浸透状況及び成果は。
- 3-2-4 介護保険事業費 包括的支援事業費 P 144
地域包括ケアシステムの推進状況は。
- 3-3-1 児童福祉総務費 クラスタ防止対策費交付事業 P 150
各事業所や施設のクラスター発生防止対策の交付金活用内容は。
- 6-1-3 農業振興費 有害鳥獣対策事業 P 202
(1) イノシシの豚熱陽性以降の昨年度のイノシシによる被害推移は。
(2) シカの生息数及び被害推移は。
- 6-3-1 林業総務費 林業総務一般事務経費 P 214
当初の負担金支出よりも減額となった理由は。
- 6-3-2 林業振興費 水源林対策事業 P 214
造林・下刈・枝払・間伐等の成果内容は。
- 6-3-2 林業振興費 森林整備地域活動支援事業
「申請者がなく事業を中止」と主要施策成果報告書(P 86)にある。
経過と今後の取り組みは。

決 - 6 (4/4)

10-1 教育総務費 総括 P260~268

コロナ禍による家庭・学校的环境変化が、在宅機会の増えた家族のストレスとともに家族や子をさらに息苦しくさせ、全国では自殺者が増加した。学校も長期休業や行事の中止・延期、感染防止のための「ソーシャルディスタンス」で休み時間のおしゃべり制限も余儀なくされ、子どもを「支える場所」が大きく変化した。決算総括として以下同う。

- (1) コロナ禍における令和2年度の新城教育の検証と成果は。
- (2) 小中学生に1人1台配布された情報端末の活用について。

第119号議案 令和2年度新城市水道事業会計決算認定

総括

料金体系の見直しが行われた。決算からみた今後における3年に1回の総括原価方式による料金体系の検証、独立採算の経営日途は。

決-7(1/2)



発言通告書

令和3年9月1日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 山田 辰也



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	分	受付	9月 / 日	午前 / 午後 9時5分
発言の種類	一般質問・本会議質疑・ <u>委員会質疑</u> ・討論			(該当に○印を記入)
発言事項(一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。)				
発言要旨(一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
第98号議案 令和2年度新城市一般会計決算認定				
歳出 2-1-9 企画費 新城公共商社推進事業 P94 (令和2年度主要施策成果報告書 P19) 主な内容と成果を伺う。				
2-1-9 企画費 会議録作成システム導入事業 P94 (令和2年度主要施策成果報告書 P20) コスト削減及び業務効率の向上成果を伺う。				
2-1-9 企画費 若者が活躍できるまち実現事業 P96 (令和2年度主施策成果報告書 P23) 様々な事業の成果と効果を伺う。				
2-1-12 路線バス運行費 高速バス運行事業 P100 (令和2年度主要施策成果報告書 P26) 成果実績が目標値45000人に対し実績値7357人あるが、今後の課題を伺う。				
2-1-16 地域自治区費 地域自治区地域活動交付金事業 P102 (令和2年度主要施策成果報告書 P31) (1) 申請の出していない自治区があるが、他の地区の成果と今後活かすべき課題を伺う。 (2) 地域課題を解決する事業が行えたか伺う。				

決 - 7 (2/2)

8-4-1 都市計画総務費 新城駅エレベーター等設置事業 P242
(令和2年度主要施策成果報告書 P105)

バリアフリー化を目指すところがあるが、視覚障害者の点字ブロックと車いすとの通行の障害の問題点は検証されたのか伺う。

10-5-4 学校給食施設整備費 学校給食施設改築事業 P302
(令和2年度主要施策成果報告書 P134)

- (1) 基本設計での入札不調だった理由を伺う。
- (2) 実施設計の契約が随意契約であった理由を伺う。